



伊倉っ子
だより

【学校教育目標】
豊かな心と確かな学力を身に付け、
心身ともにたくましく生きる
児童の育成

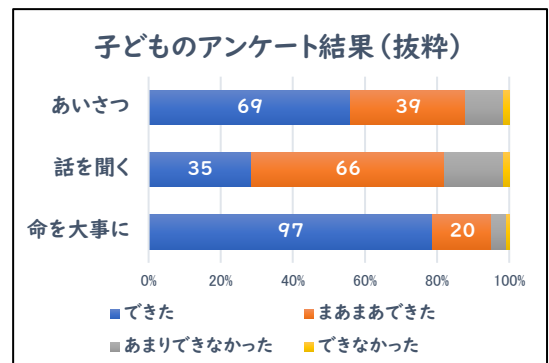
伊倉小学校だより
第10号
令和7年10月10日
文責：校長 須藤 隆

大変お世話になりました ～前期103日間～

4月8日から始まった前期が今日で終わりました。前期は授業日数が103日（6年生は104日）でした。本日の4校時に前期の終業式では次の2つの内容を子どもたちに話しました。

1つめは「通知表」についてです。1年生は初めての通知表です。通知表には、勉強のことだけでなく、運動のこと、生活のことや、友達との関わり方など、担任がそのがんばりやこれからがんばってほしいことをよ～く見て、心をこめて書いています。また、通知表を見るときは、周りの人と比べるより、「前の自分より、ちょっとでも成長できたかどうか」がいちばん大事です！「できることがふえた」「やさしい言葉が言えるようになった」「『やってみよう！』と思えるようになった」そういう小さな一歩が、とても素晴らしいのです。ご家庭でもお子様への声掛けをお願いします。

2つめは「3つの約束」についてです。3つの約束とは、①自分から気持ちのいい挨拶をする、②お話をしっかり聞く、③命を大事にする、です。子どもたちには始業式から常に伝えてきたことです。先日、子どもたちへのアンケートを実施した結果、100人以上の子どもが「できた」と回答しました。しかし、この「3つの約束」は1年生でも、6年生でも、大人でもだれでもやろうと思えばできることです。だから、全児童130人が「できた」となしてほしいと思います。



最後になりましたが、保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。おかげさまで、子どもたちは大きな事故やけがもなく無事に前期を終えることができました。日々の学習や行事を通して、一人一人が成長する姿を見ることができ、大変うれしく思っております。後期も引き続き、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

校長室から ～1日2時間～

マスコミなどで報道されていますので、愛知県豊明市で、スマートフォンの使用を1日2時間までとする条例が可決されたことをご存知の方も多いのではないのでしょうか。豊明市だけでなく、全国的にもこの条例をめぐる賛否両論ありますが、保護者の皆様はどのようにお考えでしょうか。

スマートフォンは学習や情報収集に便利なツールですが、使い方を誤ると健康や学業に悪影響を及ぼすことがあります。アメリカの研究によると、1日3時間以上スマホを使用する子どもは睡眠の質が低下し、集中力が低くなる傾向があると報告されています。また、SNSを通じた犯罪に巻き込まれるリスクも高まります。SNSを介した詐欺や不正アクセスが急増しており、特に若年層がターゲットにされやすいことはマスコミでも取り上げられています。これらはテレビの中の出来事ではなく、伊倉でも起こり得る身近な問題です。

昨年12月に実施した「心のアンケート」では、「家庭で自由に使える情報通信機器を持っていますか」という質問に対し、伊倉小学校の児童の約30%が「スマホを持っている」と回答しました。それ以外にも、タブレットや携帯電話を持つ児童も多くいました。一方で、フィルタリング機能などの安全設定をしている家庭は約10%にとどまっています。

家庭で自由に使える情報通信機器を持っていますか(複数回答)

スマートフォン	38人
携帯電話	33人
パソコン	16人
タブレット	36人
ゲーム機	75人
持っていない	26人

回答者数 127人 R6年12月実施

スマホやタブレットなどの機器は今後ますます重要な存在となります。学校でも一人一台のタブレットを効果的に活用することで、教育の質向上が期待されます。その利用時間を自ら考え、SNSの使用には十分な注意を払うこと、そして家庭で定期的に話し合いの場をもつことが重要です。豊明市の事例を参考に、ご家庭でスマホ利用のルールを作る機会にしてはいかがでしょうか。

